

有機栽培茶園の防除暦例

防除時期 (芽発芽ステージ)	①	②	③	7月上旬 (二番茶刈り落とし後)	④	
	3月上中旬	4月上中旬	5月中下旬(一番茶摘採後)		7月中下旬(三番茶開葉期)	
病害虫の発生状況	カンザワハダニ ハマキムシ類	ツマグロアオカスミカメ	クワシロカイガラムシ チャノミドリヒメヨコバイ(ウンカ) チャノホソガ(三角ハマキ) チャトゲコナジラミ	ハマキムシ類 炭そ病	チャノミドリヒメヨコバイ(ウンカ) ハマキムシ類 カンザワハダニ チャノホコリダニ	炭そ病 もち病 網もち病 新梢枯死症
防除薬剤等	ハマキコンN 30~50m/10a (ロープ型) 150~250本/10a (ディスプレイ型)	(ハダニ多発時) ミルベノック乳剤 1,000倍(7日/1回)	スピノエースフロアブル 2,000~4,000倍(7日/2回)	摘採面から3~5cm程度 で 浅刈り	スピノエースフロアブル 2,000~4,000倍(7日/2回)	Zボルドー 400倍(7日) 又は コサイド3000 1,000倍(14日)
注意事項	・赤焼病等の対策として、 Zボルドーを散布しても良い。	凍霜害等でハダニが 多発した場合、散布 する。		必ず実施する。	・曇雨天が続く場合は炭そ病等の対策として、Zボルドー又はコサイド3000を追加散布する。	

※  青色の部分は、有機栽培をする上で特にポイントとなる部分

有機栽培茶園の施肥案

施肥時期		肥料名・肥料成分(%)	施肥量 (kg/10a)	施肥分量(kg)			
				チッソ	リンサン	カリ	クド
2月上旬	春肥1回目	菜種粕(5.3-2-1)	280(14袋)	14.8	5.6	2.8	-
3月上旬	春肥2回目	菜種粕(5.3-2-1)	280(14袋)	14.8	5.6	2.8	-
7月下旬	夏肥	菜種粕(5.3-2-1)	180(9袋)	9.5	3.6	1.8	-
8月上旬	酸度矯正	タイニー(粒状苦土石灰) ※	100(5袋)	-	-	-	10.0
9月上旬	秋肥	菜種粕(5.3-2-1)	180(9袋)	9.5	3.6	1.8	-
※有機JAS適合肥料が望ましい			計	48.6	18.4	9.2	10.0